

自然にやさしい  
発泡性 有機酸カルシウム材  
微量元素入り

# カルビタ®

Calvita

葉面散布用粉状液肥 1kg入り



## 特長

- カルシウム、苦土、マンガン、鉄、亜鉛、銅、モリブデン、ホウ素を1つの製品に盛り込むことは、溶解性の点から難しいとされていましたが、それを可能にしたのが本品です。
- みかんの果皮の体質強化、減酸や、デコポン・ポンカン等の水グサレ症の予防に効果が期待できます。
- りんごのビターピット・油上り、梨のみつ症、トマトの尻腐れ、苺のチップバーン・果実軟化、メロンの発酵果、葉菜類、根菜類の芯腐れ・ふち腐れ・葉縁の黄化など、カルシウム欠乏症の防止に役立ちます。
- 溶解性に優れているため、効率よく吸収され、果面を汚しません。

製造元



**ロイヤル インダストリーズ株式会社**

〒201-0003 東京都狛江市和泉本町1-15-19

TEL 03(3489)1408 FAX 03(3489)9308

## 使用目的と使用方法 (500~1000倍にうすめたときのPHは5.0~5.2)

海藻エキス「ケルパック66」と混用散布するとさらに効果が高まります。

作物名		使用目的	散布間隔と回数	ケルパック66混用倍率	
果樹	りんご	ビターピット防止 油上り防止	果実の 硬度・糖度 貯蔵性の向上  耐病性の向上※	1000倍液を散布する場合は 落花後から3~4週おきに 3~5回散布  または  500倍液を散布する場合は 落花1ヶ月後から4~6週おきに 2~3回散布	3000倍  梨には 1500~2000倍
	かんきつ類	果皮の体質強化 寒害防止・減酸 デコボンの水グサレ症予防			
	梨	みつ症防止			
	柿	へたすぎ防止 果頂軟化防止			
	桃・ぶどう	裂果防止			
	さくらんぼ	裂果・うるみ果防止			
果菜類	トマト・ピーマン	尻腐れ防止	果実の 硬度・糖度 貯蔵性の向上  耐病性の向上※	各花房の開花初期に 花房、新葉によくかかるように 500~1000倍液を散布	2000~3000倍
	なす	がく割れ果防止			
	メロン・すいか	発酵果防止			
	いちご	チップバーン・芯止まり 果実軟化防止			
	きゅうり	落下傘葉・芯止まり 果形のくびれ防止			
葉菜類	レタス 白菜・ほうれん草 キャベツ	芯腐れ・ふち腐れの防止 貯蔵性・耐病性の向上※	生育初期~結球前に芯部によくかかるように500~1000倍液を 1~2週おきに2~3回散布	1500~2000倍	
根菜類	大根 にんじん かぶ・ごぼう	芯腐れ・葉縁の黄化防止 貯蔵性・耐病性の向上※	500~1000倍液を 本葉1~3葉期1回、間引き後1回、 抽根直前~肥大期に2回散布	1500~2000倍	
玉葱	芯腐れに対する耐病性の向上※ 貯蔵性向上	500~1000倍液を 2~3葉期に1回、移植20日後頃から 15日おきに3~4回散布	1500~2000倍		
セロリ	ささくれ症・黒色芯腐れ防止	500~1000倍液を 1~2週おきに3~4回散布	1500~2000倍		
馬鈴薯	耐病性向上※、でんぷん質・貯蔵性向上	種いもを500倍液に浸漬、 着蕾期より500倍液を3~4回散布	1500~2000倍		
草花	花芽の充実、花茎強化 ゆり・きく等の葉先枯れ防止	生育初期から1000倍液を 3~4週おきに2~3回散布	2000~3000倍		

※組織中のペクチンとカルシウムが結合することによって細胞組織が強化され、生育が健全になるため耐病性が向上する。

## 成分 (下表の成分はすべて水溶性です)

保証成分(%)					含有成分(%)				
アンモニア性窒素	リン酸	苦土	マンガン	ホウ素	カルシウム(CaO)	鉄	亜鉛	モリブデン	銅
0.10	0.65	1.40	0.68	0.50	18.92	0.20	0.05	0.05	0.01

## 注意事項

ボルドー液との混用散布は、薬害が出る恐れがあるので避けて下さい。本材をボルドー液散布園に散布する場合は、薬害回避のため必ず炭酸カルシウム(石灰)を希釈液100ℓにつき、一握りから二握り(50~100g)加用して下さい。(このような処理が面倒な方は、本材に代え「ピタカルシウム」を1袋(5.5kg入り)×2袋=11kg/1000ℓ散布して下さい。)

薬液槽を満水状態にしてカルビタを投入すると、発泡し液があふれることがありますので、水は7分目程度にし、発泡がおさまってから水をたして下さい。農薬と混用する場合は、先にカルビタを溶かし、後から農薬を加えて下さい。展着剤を加用するとより効果が高まります。

## 包装形態

1kg ナイロンポリ袋入り ×20袋 / ケース